

UBS中国A株ファンド (年1回決算型)

愛称：桃源郷

*当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | | |
|--------|---|--|
| 商品分類 | 追加型投信／海外／株式 | |
| 設定日 | 2009年9月18日 | |
| 信託期間 | 2009年9月18日から2029年9月25日 | |
| 運用方針 | 「UBS (CAY) ダイナミック・チャイナAシェア・ファンド (J Class)」および国内投資信託であるUBS短期円金利プラス・ファンド (適格機関投資家向け) を主要投資対象とし、信託財産の長期的な成長を図ることを目標とします。 | |
| 主な投資対象 | UBS (CAY) ダイナミック・チャイナAシェア・ファンド (J Class) | 上海証券取引所および深セン証券取引所のA株を主要投資対象とし、信託財産の長期的な成長を目指します。 |
| | UBS短期円金利プラス・ファンド (適格機関投資家向け) | UBS短期円金利プラス・マザーファンド受益証券を通じて、または直接わが国のCP (コマーシャル・ペーパー)、政府短期証券、コール市場等の短期金融商品および内外の円建ての公社債に投資を行うことにより、短期円金利を上回る信託財産の安定的な成長を目指して運用を行います。 |
| 主な投資制限 | ①投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ②同一銘柄の投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ③株式への直接投資は行いません。 ④デリバティブの直接利用は行いません。 ⑤外貨建資産への直接投資は行いません。 | |
| 分配方針 | 毎決算時 (原則として毎年9月25日、休業日の場合は翌営業日。) に、原則として以下の方針に基づき収益分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益 (評価損益を含みます。) 等の全額とします。 ②収益分配金額は、分配対象額の範囲で、委託会社が市況動向等を勘案して決定します。ただし、委託会社の判断で分配を行わないことがあります。 ③収益の分配にあてなかった利益の運用については特に制限を定めず、運用の基本方針に基づき元本部分と同一の運用を行います。 | |

第11期 運用報告書 (全体版)
決算日 2020年9月25日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「UBS中国A株ファンド (年1回決算型)」は、去る9月25日に第11期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

UBSアセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区大手町 1-5-1

大手町ファーストスクエア イーストタワー

<お問い合わせ先>

投信営業部

03-5293-3700

<受付時間>

営業日の午前9時～午後5時、土、日、祝日除く

<http://www.ubs.com/japanfunds>

© UBS 2020. キーシMBOL及びUBSの各標章は、UBSの登録又は未登録商標です。UBSは全ての権利を留保します。

最近5期の運用実績

| 決 算 期 | 基 準 価 額 | 税 込 分 配 金 | 期 騰 落 率 | 投 資 信 託 証 券 組 入 比 率 | 純 資 産 額 |
|------------------|---------|-----------|---------|---------------------|---------|
| | | | | | |
| 7期 (2016年9月26日) | 22,872 | 0 | 17.9 | 99.2 | 3,185 |
| 8期 (2017年9月25日) | 37,273 | 0 | 63.0 | 98.9 | 4,055 |
| 9期 (2018年9月25日) | 36,082 | 0 | △ 3.2 | 98.1 | 6,482 |
| 10期 (2019年9月25日) | 43,616 | 0 | 20.9 | 93.7 | 9,978 |
| 11期 (2020年9月25日) | 53,715 | 0 | 23.2 | 93.5 | 7,952 |

(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 当ファンドはファンド・オブ・ファンズであり、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数(参考指数)はありません。

当期中の基準価額等の推移

| 年 月 日 | 基 準 価 額 | 騰 落 率 | 投 資 信 託 証 券 組 入 比 率 |
|----------------------|---------|-------|---------------------|
| | | | |
| (期 首) 2019年 9月25日 | 43,616 | — | 93.7 |
| 9月末 | 43,730 | 0.3 | 94.0 |
| 10月末 | 45,693 | 4.8 | 98.3 |
| 11月末 | 46,243 | 6.0 | 98.7 |
| 12月末 | 47,350 | 8.6 | 98.8 |
| 2020年 1月末 | 46,528 | 6.7 | 99.3 |
| 2月末 | 45,087 | 3.4 | 99.8 |
| 3月末 | 40,963 | △ 6.1 | 98.8 |
| 4月末 | 43,703 | 0.2 | 99.4 |
| 5月末 | 44,108 | 1.1 | 99.3 |
| 6月末 | 47,597 | 9.1 | 98.3 |
| 7月末 | 52,094 | 19.4 | 95.9 |
| 8月末 | 55,556 | 27.4 | 92.7 |
| (期 末) 2020年 9月25日 | 53,715 | 23.2 | 93.5 |

(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 騰落率は期首比です。

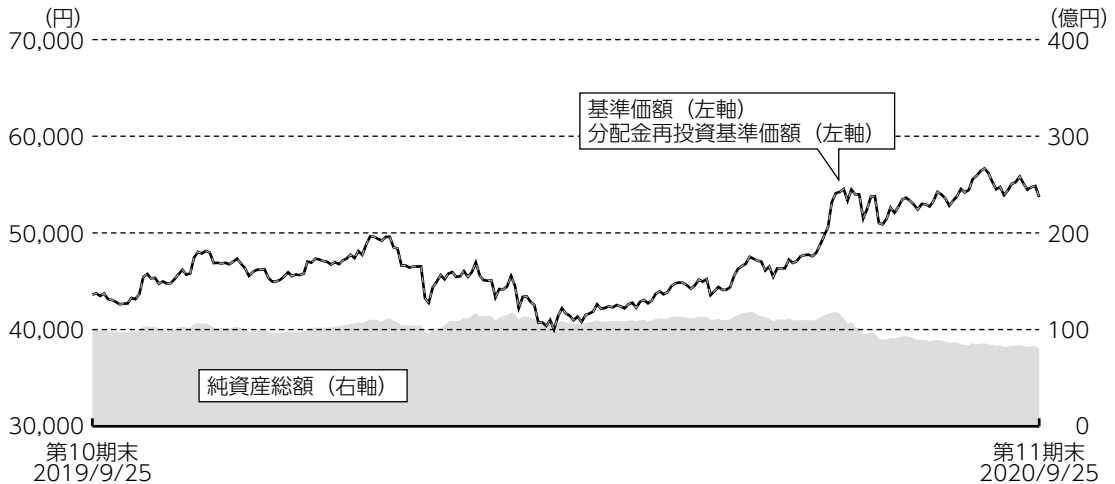
(注3) 当ファンドはファンド・オブ・ファンズであり、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数(参考指数)はありません。

(注4) 投資信託証券組入比率は、当ファンドの追加・解約と有価証券売買の計上タイミングがずれること等により、一時的に100%超の数値となる場合があります。

運用経過

基準価額等の推移について

(2019年9月25日～2020年9月25日)



第11期首：43,616円

第11期末：53,715円（既払分配金 0円）

騰落率：23.2%（分配金再投資ベース）

- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

基準価額は期首比10,099円値上がりしました。なお基準価額の騰落率は+23.2%となりました。

基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は、実質組入株式の株価上昇や、為替変動（円安・人民元高）などのプラス要因が信託報酬などのマイナス要因を上回ったことにより値上がりしました。

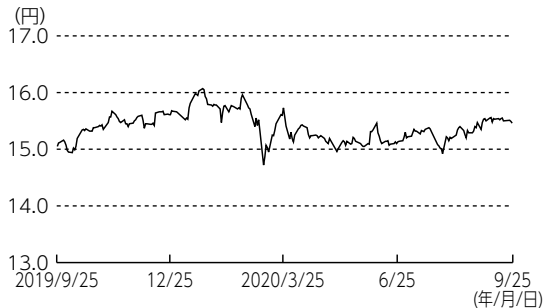
投資環境について

当期の中国株式市場は大きく上昇しました。

2019年後半から2020年1月半ばにかけては、米中通商協議の進展期待などから、中国株式市場は、底堅く推移しました。しかし、1月下旬、中国で発生した新型コロナウイルスの感染拡大をめぐる先行き不透明感や、経済への影響懸念などが投資家心理の悪化につながり、中国株式市場は急落しました。その後、中国政府や中国人民銀行（中央銀行）が相次いで大規模な支援策を打ち出したこと、また国内で企業活動が再開されるにつれて、過度な警戒感が後退し、中国株式市場は徐々に値を戻したものの、世界各地で当該疾患の急速な感染拡大が確認されると、原油価格の急落も相まって世界的な株安を誘発し、中国株式市場も3月下旬にかけて大幅に調整が入りました。

しかし、中国政府の追加景気対策や中央銀行による大規模な資金供給への期待感などを材料に、中国株式市場は間もなく上昇に転じ、その後も概ね堅調に推移して7月半ばにかけて一段高となりました。期の終盤、景気回復への期待感などが市場を下支えた一方で、米中関係の悪化に対する懸念も高まるなど、強弱の材料が入り混じり、中国株式市場は方向感の乏しい展開となったものの、前期末の水準を大幅に上回り期末を迎えました。

人民元／円レートの推移



ポートフォリオについて

当ファンドのポートフォリオについて

UBS（CAY）ダイナミック・チャイナAシェア・ファンド（J Class）およびUBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）を主要投資対象とし、期を通じてUBS（CAY）ダイナミック・チャイナAシェア・ファンド（J Class）への投資割合は90%以上を維持しました。

UBS（CAY）ダイナミック・チャイナAシェア・ファンド（J Class）のポートフォリオについて

上海証券取引所および深セン証券取引所の中国A株のうち、各産業セクターを代表する銘柄を中心に投資しました。

●期中の主な動き

(1) 投資比率を引き上げた主な業種・銘柄

情報技術では、最大顧客である米アップル向けにワイヤレスヘッドフォンの「AirPods」を供給するほか、中国企業として初めて「iPhone」の受託生産にも乗り出した立訊精密工業（ラックスシェア・プレジジョン・インダストリー）への新規投資により、ウェイトを大きく引き上げました。また、一般消費財・サービスでは、所得水準の向上から直接的な恩恵の享受が期待できる家電大手の美的集団（ミデア・グループ）、およびエアコン大手の珠海格力電器（グリー・エレクトリック・アプライアンス）にそれぞれ追加投資することにより、ウェイトを引き上げています。

(2) 投資比率を引き下げた主な業種・銘柄

その一方、金融では、米中関係悪化による株価への影響度や、新型コロナウイルス禍で苦境にある企業救済を当局から要請されるなど、国有銀行として経営の自由度が低下していることも踏まえて、総資産で中国最大の商業銀行である中国工商銀行を全売却し、ウェイトを引き下げました。また、素材についても、業界トップクラスの収益性と優れたガバナンスを評価する、MDI*で世界シェア首位の化学メーカー、万華化学集団（ワンファ・ケミカル・グループ）を利益確定の全売却とし、同じくセクターウェイトを引き下げています。

*ポリウレタンの一種。用途は自動車用部品や衣類、断熱材、絶縁体、スマホケースなど幅広い。

※業種はGICS分類に準拠しています。

UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）のポートフォリオについて

マザーファンドへの投資を通じて、主としてわが国のコマーシャル・ペーパーを含む短期金融商品および内外の円建ての公社債を実質的な投資対象とし、利息等収入の確保を目指して運用を行いました。当期におきましては、利回りの優位性を勘案しつつ、無利子金融商品やコール・ローン等での運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは、ファンド・オブ・ファンズであり、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

分配金について

当期は、基準価額の水準や市況動向等を勘案し、分配を行わないこととしました。分配にあてなかった利益につきましては、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

分配原資の内訳 (1万口当たり・税引前)

| 項目 | 第11期 |
|-----------|-----------------------|
| | 2019年9月26日~2020年9月25日 |
| 当期分配金 | -円 |
| (対基準価額比率) | (- %) |
| 当期の収益 | -円 |
| 当期の収益以外 | -円 |
| 翌期繰越分配対象額 | 43,715円 |

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は、「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

今後の運用方針

投資環境の見通し

2020年9月、中国株式市場はこれまでの上げ相場から一服し「健全な調整」が入りましたが、長期的な観点では、引き続き同市場に対して楽観的な見通しを維持しています。今後、様々な優良企業が中国株式市場に新規上場（IPO）することが予想され、そうした中で一部の企業は当ファンドの投資基準に合致し、投資対象候補となることを見込まれます。

米中間の対立は一定期間続くことが予想され、投資を行う上で地政学的リスクは現実問題として常に想定しておくべき事象であると考えます。しかしながら、こうした地政学的リスクが、長期的には市場に甚大な影響をもたらさなかったことは歴史が示す通りです。

当ファンドでは、中国における消費関連や高付加価値商品の市場拡大、サービスおよび消費主導経済への構造転換、企業の研究開発投資の増大やそれがもたらす技術革新、および市場再編などの長期的なテーマに注目しています。

当ファンドの今後の運用方針

UBS（CAY）ダイナミック・チャイナAシェア・ファンド（J Class）の投資比率を高位に維持する方針です。

UBS（CAY）ダイナミック・チャイナAシェア・ファンド（J Class）の今後の運用方針

当ファンドは、銘柄選択を重視しており、業界のリーダーとなり得る質の高い企業を発掘し、銘柄を厳選して投資を行います。今後もファンダメンタルズが良好な優良銘柄に割安な水準で投資できる機会をうかがいながら、運用を続けてまいります。

UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）の今後の運用方針

マザーファンドへの投資を通じて、短期金融市場の状況を注視しつつ、コール・ローン等で運用する予定です。

1万口当たりの費用明細

| 項目 | 当期 2019/9/26～2020/9/25 | | 項目の概要 |
|---------|---------------------------|---------|---|
| | 金額 | 比率 | |
| 信託報酬 | 579円 | 1.243% | 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額（月末値の平均）は46,554円です。 |
| （投信会社） | （154） | （0.330） | 委託した資金の運用の対価 |
| （販売会社） | （410） | （0.880） | 運用報告書等各種書類の交付、口座内でのファンドに係る管理、購入後の情報提供等の対価 |
| （受託会社） | （ 15） | （0.033） | 運用財産の管理、運用指図実行等の対価 |
| その他費用 | 12 | 0.025 | その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 |
| （監査費用） | （ 5） | （0.011） | 監査法人等に支払うファンド監査に係る費用 |
| （印刷費用等） | （ 7） | （0.014） | 法定開示書類作成の際に業者に支払う作成・印刷・交付等に係る費用（EDINET含む）等 |
| （その他） | （ 0） | （0.000） | 受益権の管理事務に関連する費用等 |
| 合計 | 591 | 1.268 | |

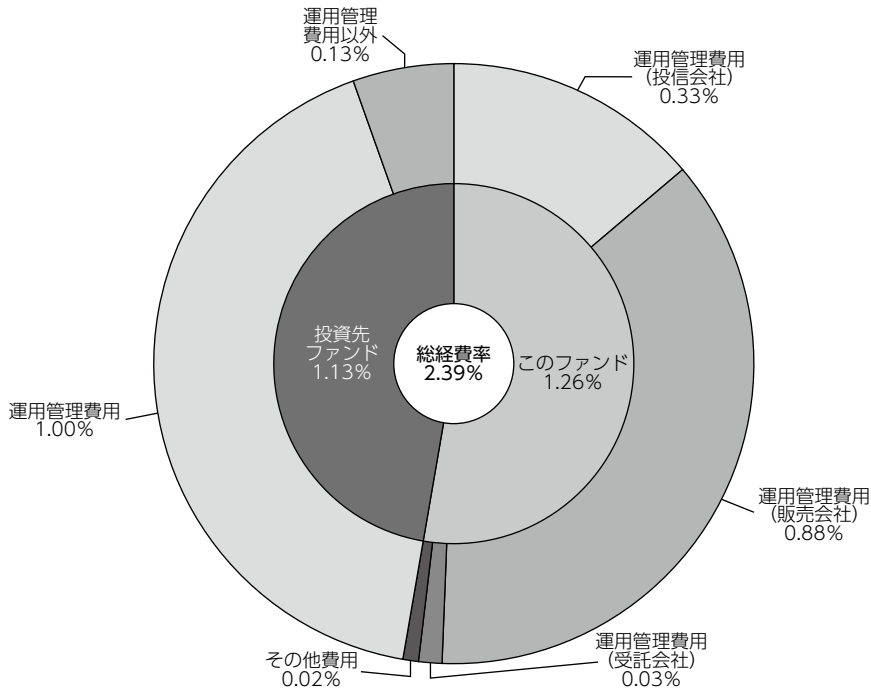
(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

（参考情報） 総経費率



| 総経費率 (①+②+③) | 2.39% |
|----------------------|-------|
| ①このファンドの費用の比率 | 1.26% |
| ②投資先ファンドの運用管理費用の比率 | 1.00% |
| ③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率 | 0.13% |

(注1) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) ②・③の費用は、当該投資先ファンドの期中の平均純資産総額で除して算出した概算値です。

(注3) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。

(注5) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注6) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.39%です。

期中の売買及び取引の状況 (自 2019年9月26日 至 2020年9月25日)**投資信託証券**

| | | 買 付 | | 売 付 | |
|----|--|-------------|-----------------|--------------|-----------------|
| | | □ 数 | 金 額 | □ 数 | 金 額 |
| 外国 | UBS (CAY) ダイナミック・チャイナAシェア・ファンド (J Class) | □ 56,295 | 千円 2,890,000 | □ 124,816 | 千円 7,200,000 |

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切り捨て。

主要な売買銘柄 (自 2019年9月26日 至 2020年9月25日)**投資信託証券**

| 買 付 | | | 売 付 | | |
|--|-------------|-----------------|--|--------------|-----------------|
| 銘 柄 | □ 数 | 金 額 | 銘 柄 | □ 数 | 金 額 |
| UBS (CAY) ダイナミック・チャイナAシェア・ファンド (J Class) | □ 56,295 | 千円 2,890,000 | UBS (CAY) ダイナミック・チャイナAシェア・ファンド (J Class) | □ 124,816 | 千円 7,200,000 |

(注1) 金額は受け渡し代金。(償還分は含まれておりません。)

(注2) 金額の単位未満は切り捨て。

利害関係人等との取引状況等 (自 2019年9月26日 至 2020年9月25日)

期中の利害関係人等との取引はありません。

(注) 利害関係人等とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等です。

組入資産明細表 (2020年9月25日現在)**投資信託証券 (邦貨建)**

| フ ァ ン ド 名 | 期 首 | 当 期 | | 末 |
|--|-------------|-------------|-----------|----------|
| | □ 数 | □ 数 | 評 価 額 | 比 率 |
| UBS短期円金利プラス・ファンド (適格機関投資家向け) | □ 30,343 | □ 30,343 | 千円 30 | % 0.0 |
| UBS (CAY) ダイナミック・チャイナAシェア・ファンド (J Class) | 189,306 | 120,785 | 7,431,675 | 93.5 |
| 合 計 | 219,649 | 151,128 | 7,431,705 | 93.5 |

(注1) 単位未満は切り捨て。

(注2) 比率は純資産総額に対する評価額の割合。

投資信託財産の構成

(2020年9月25日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|-------------------------|-----------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| 投 資 信 託 受 益 証 券 | 30 | 0.0 |
| 投 資 証 券 | 7,431,675 | 90.3 |
| コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他 | 799,590 | 9.7 |
| 投 資 信 託 財 産 総 額 | 8,231,295 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年9月25日現在)

| 項 目 | 当 期 末 |
|--------------------|----------------|
| (A) 資 産 | 8,231,295,357円 |
| コ ー ル ・ ロ ー ン 等 | 529,589,481 |
| 投資信託受益証券(評価額) | 30,215 |
| 投資証券(評価額) | 7,431,675,661 |
| 未 収 入 金 | 270,000,000 |
| (B) 負 債 | 279,216,565 |
| 未 払 解 約 金 | 214,092,169 |
| 未 払 信 託 報 酬 | 63,810,381 |
| 未 払 利 息 | 1,494 |
| そ の 他 未 払 費 用 | 1,312,521 |
| (C) 純 資 産 総 額(A-B) | 7,952,078,792 |
| 元 本 | 1,480,408,359 |
| 次 期 繰 越 損 益 金 | 6,471,670,433 |
| (D) 受 益 権 総 口 数 | 1,480,408,359口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 53,715円 |

〈注記事項〉

| | |
|-----------|----------------|
| 期首元本額 | 2,287,738,950円 |
| 期中追加設定元本額 | 1,245,095,955円 |
| 期中一部解約元本額 | 2,052,426,546円 |
| 1口当たり純資産額 | 53,715円 |

損益の状況

(自2019年9月26日 至2020年9月25日)

| 項 目 | 当 期 |
|----------------------|------------------|
| (A) 配 当 等 収 益 | △ 204,700円 |
| 支 払 利 息 | △ 204,700 |
| (B) 有 価 証 券 売 買 損 益 | 1,385,999,015 |
| 売 買 損 益 | 2,220,673,092 |
| 売 買 損 | △ 834,674,077 |
| (C) 信 託 報 酬 等 | △ 130,890,903 |
| (D) 当 期 損 益 金(A+B+C) | 1,254,903,412 |
| (E) 前 期 繰 越 損 益 金 | 790,562,740 |
| (F) 追 加 信 託 差 損 益 金 | 4,426,204,281 |
| (配 当 等 相 当 額) | (3,470,981,940) |
| (売 買 損 益 相 当 額) | (955,222,341) |
| (G) 計 (D+E+F) | 6,471,670,433 |
| (H) 収 益 分 配 金 | 0 |
| 次 期 繰 越 損 益 金(G+H) | 6,471,670,433 |
| 追 加 信 託 差 損 益 金 | 4,426,204,281 |
| (配 当 等 相 当 額) | (3,470,981,940) |
| (売 買 損 益 相 当 額) | (955,222,341) |
| 分 配 準 備 積 立 金 | 2,045,670,852 |
| 繰 越 損 益 金 | △ 204,700 |

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(1,255,061,410円)、信託約款に規定する収益調整金(4,425,999,581円)および分配準備積立金(790,609,442円)より分配対象収益は6,471,670,433円(10,000口当たり43,715円)ですが、分配を行っておりません。

UBS(CAY)ダイナミック・チャイナAシェア・ファンド（ケイマン籍外国投資信託）の運用状況

<参考情報>

当ファンドは「UBS中国A株ファンド（年1回決算型）」が投資対象とする外国投資信託証券です。ご参考として掲載されている以下の包括利益計算書は、2020年2月29日現在の現地Annual Reportからの抜粋であり、現地の会計基準に基づき作成され、監査を受けたものです。なお、投資有価証券明細表は当該監査の対象外であり、未監査のものを掲載しております。また、同一銘柄でも保管形態が異なる場合には、別個に表記しています。

包括利益計算書

2020年2月29日に終了する会計期間
米ドル

| | |
|-------------------------------|-------------------|
| 収益 | |
| 受取利息 | 47,609 |
| 受取配当金 | 1,655,834 |
| 損益を通じて公正価値で評価する金融資産に係る純利益（損失） | 9,207,093 |
| 為替取引に係る収益（損失） | (330,398) |
| 収益合計 | 10,580,138 |
| 費用 | |
| 運用管理報酬 | 977,311 |
| 保管事務費用 | 79,993 |
| 監査報酬 | 24,900 |
| 役員報酬 | 15,500 |
| 専門家費用 | 53,314 |
| 取引費用 | 218,565 |
| その他営業費用 | 45,525 |
| 営業費用合計 | 1,415,108 |
| 税引前営業利益（損失） | 9,165,030 |
| 配当金に係る源泉税 | (167,003) |
| 税引後営業利益（損失） | 8,998,027 |
| 償還可能証券保有者に帰属すべき純資産増加額（減少額） | 8,998,027 |

2020年2月29日現在の投資有価証券明細表 (未監査)

| | 銘柄名 | 数量 | 簿価 (米ドル) | 時価 (米ドル) |
|-------|--|-----------|---------------|----------------|
| 株式 | | | | |
| 中国元 | | | | |
| | PING AN INSURANCE GROUP CO A SHS ORD NPV | 581,589 | 4,768,780.05 | 6,466,537.50 |
| | FUYAO GROUP GLASS INDUSTRIES CO LTD A SHS ORD CNY1 | 569,700 | 1,855,792.32 | 1,888,404.71 |
| | PING AN INSURANCE GROUP CO A SHS ORD NPV | 324,500 | 3,694,694.82 | 3,608,031.49 |
| | KWEICHOW MOUTAI CO LTD A SHS ORD CNY1 | 48,890 | 3,569,679.61 | 7,392,951.36 |
| | JIANGSU HENGRUI MEDICINE C - A ORD CNY1 | 457,003 | 2,899,897.26 | 5,497,765.70 |
| | SHANDONG DONG - E E - JIAO COMPANY LIMITED - A | 178,000 | 1,156,547.14 | 783,811.15 |
| | YUNNAN BAIYAO GROUP CO LTD-A ORD CNY1 | 376,050 | 4,390,428.79 | 4,233,386.90 |
| | YIBIN WULIANGYE COMPANY LIMITED SHARE A | 355,916 | 3,309,111.74 | 6,140,696.65 |
| | PING AN BANK CO LTD A SHS ORD CNY1 | 2,082,984 | 3,736,514.06 | 4,320,925.32 |
| | MIDEA GROUP CO LTD-A ORD NPV | 208,157 | 1,557,417.65 | 1,579,789.55 |
| | GREE ELECTRIC APPLIANCES INC A SHS ORD CNY1 | 807,764 | 2,722,177.30 | 6,841,148.61 |
| | SHANDONG DONG - E E - JIAO COMPANY LIMITED - A | 576,982 | 3,716,488.79 | 2,540,701.83 |
| | KWEICHOW MOUTAI CO LTD A SHS ORD CNY1 | 28,000 | 4,010,658.20 | 4,234,048.63 |
| | JIANGSU HENGRUI MEDICINE C - A ORD CNY1 | 446,922 | 4,331,109.88 | 5,376,490.84 |
| | YUNNAN BAIYAO GROUP CO LTD-A ORD CNY1 | 476,602 | 5,528,654.01 | 5,365,352.13 |
| | INDUSTRIAL AND COMMERCIAL BANK OF CHINA A SHS ORD CNY1 | 4,161,631 | 3,495,615.84 | 3,155,456.98 |
| | CHINA MERCHANTS BANK COMPANY LIMITED A SHARES | 1,274,557 | 4,926,361.90 | 6,236,029.94 |
| | FUYAO GROUP GLASS INDUSTRIES CO LTD A SHS ORD CNY1 | 381,400 | 1,347,240.11 | 1,264,240.05 |
| | INDUSTRIAL AND COMMERCIAL BANK OF CHINA A SHS ORD CNY1 | 132,000 | 110,701.63 | 100,085.84 |
| | WANHUA CHEMICAL GROUP CO LTD A SHS ORD CNY1 | 248,528 | 1,674,628.95 | 1,672,497.45 |
| | GREE ELECTRIC APPLIANCES INC A SHS ORD CNY1 | 370,800 | 3,120,800.53 | 3,140,394.84 |
| | YIBIN WULIANGYE COMPANY LIMITED SHARE A | 215,900 | 3,113,357.94 | 3,724,969.97 |
| | CHINA MERCHANTS BANK COMPANY LIMITED A SHARES | 842,174 | 4,120,550.09 | 4,120,508.01 |
| | WANHUA CHEMICAL GROUP CO LTD A SHS ORD CNY1 | 68,000 | 438,746.78 | 457,613.74 |
| | MIDEA GROUP CO LTD-A ORD NPV | 708,477 | 4,864,468.22 | 5,376,924.87 |
| | PING AN BANK CO LTD A SHS ORD CNY1 | 3,049,595 | 6,114,173.50 | 6,326,055.44 |
| 中国元合計 | | | 84,574,597.11 | 101,844,819.50 |
| 株式合計 | | | 84,574,597.11 | 101,844,819.50 |
| 総合計 | | | 84,574,597.11 | 101,844,819.50 |

UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）

参考情報

当ファンドは、UBS中国A株ファンド（年1回決算型）が投資対象とする国内投資信託証券です。
ご参考として第11期決算日（2020年1月20日）の運用状況をご報告申し上げます。

UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）

最近5期の運用実績

| 決 算 期 | 基 準 価 額 | 税 込 配 金 | 期 騰 落 中 率 | 債 券 組 入 率 | 債 券 先 物 率 | 純 資 産 額 |
|-----------------|-------------|---------|-----------|-----------|-----------|------------|
| | | | | 比 | 比 | |
| 7期（2016年1月20日） | 円 10,021 | 円 0 | % △0.0 | % - | % - | 百万円 608 |
| 8期（2017年1月20日） | 10,010 | 0 | △0.1 | - | - | 40 |
| 9期（2018年1月22日） | 9,997 | 0 | △0.1 | - | - | 40 |
| 10期（2019年1月21日） | 9,982 | 0 | △0.2 | - | - | 40 |
| 11期（2020年1月20日） | 9,967 | 0 | △0.2 | - | - | 40 |

(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は買建比率-売建比率。

当期中の基準価額等の推移

| 年 月 日 | 基 準 価 額 | 騰 落 率 | 債 券 組 入 率 | 債 券 先 物 率 |
|----------------------|------------|--------|-----------|-----------|
| | | | 比 | 比 |
| (期 首) 2019年 1月21日 | 円 9,982 | % - | % - | % - |
| 1月末 | 9,981 | △0.0 | - | - |
| 2月末 | 9,981 | △0.0 | - | - |
| 3月末 | 9,980 | △0.0 | - | - |
| 4月末 | 9,978 | △0.0 | - | - |
| 5月末 | 9,977 | △0.1 | - | - |
| 6月末 | 9,975 | △0.1 | - | - |
| 7月末 | 9,974 | △0.1 | - | - |
| 8月末 | 9,974 | △0.1 | - | - |
| 9月末 | 9,972 | △0.1 | - | - |
| 10月末 | 9,971 | △0.1 | - | - |
| 11月末 | 9,970 | △0.1 | - | - |
| 12月末 | 9,968 | △0.1 | - | - |
| (期 末) 2020年 1月20日 | 9,967 | △0.2 | - | - |

(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 騰落率は期首比です。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注4) 債券先物比率は買建比率-売建比率。

分配原資の内訳（1万口当たり・税引前）

| 項目 | 第11期 | |
|-----------|-----------------------|--|
| | 2019年1月22日～2020年1月20日 | |
| 当期分配金 | -円 | |
| （対基準価額比率） | （-％） | |
| 当期の収益 | -円 | |
| 当期の収益以外 | -円 | |
| 翌期繰越分配対象額 | 75円 | |

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売却等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は、「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
- (注3) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

1万口当たりの費用明細

| 項目 | 当期 | | 項目の概要 |
|--------|---------------------|---------|--|
| | 2019/1/22～2020/1/20 | | |
| | 金額 | 比率 | |
| 信託報酬 | 4円 | 0.044% | 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額（月末値の平均）は9,975円です。 |
| （投信会社） | (1) | (0.011) | 委託した資金の運用の対価 |
| （販売会社） | (0) | (0.001) | 運用報告書等各種書類の交付、口座内でのファンドに係る管理、購入後の情報提供等の対価 |
| （受託会社） | (3) | (0.032) | 運用財産の管理、運用指図実行等の対価 |
| その他費用 | 0 | 0.002 | その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 |
| （その他） | (0) | (0.002) | 受益権の管理事務に関連する費用等 |
| 合計 | 4 | 0.046 | |

- (注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。
- (注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

親投資信託受益証券の設定、解約状況（自 2019年1月22日 至 2020年1月20日）

| | 設 | | 解 | |
|---------------------|----|----|----|----|
| | 口数 | 金額 | 口数 | 金額 |
| | 千口 | 千円 | 千口 | 千円 |
| UBS短期円金利プラス・マザーファンド | — | — | 9 | 10 |

(注) 単位未満は切り捨て。

利害関係人等との取引状況等（自 2019年1月22日 至 2020年1月20日）

期中の利害関係人等との取引はありません。

(注) 利害関係人等とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等です。

組入資産明細表

親投資信託残高

(2020年1月20日現在)

| 項目 | 期首 | | 期末 | |
|---------------------|--------|--------|--------|----|
| | 口数 | 金額 | 口数 | 金額 |
| | 千口 | 千円 | 千口 | 千円 |
| UBS短期円金利プラス・マザーファンド | 40,594 | 40,584 | 40,640 | |

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

投資信託財産の構成

(2020年1月20日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|-------------------------|--------------|-----------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| UBS短期円金利プラス・マザーファンド | 千円 40,640 | % 99.9 |
| コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他 | 24 | 0.1 |
| 投 資 信 託 財 産 総 額 | 40,664 | 100.0 |

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年1月20日現在)

| 項 目 | 当 期 末 |
|--------------------------|-------------|
| (A) 資 産 | 40,664,465円 |
| コ ー ル ・ ロ ー ン 等 | 13,549 |
| UBS短期円金利プラス・マザーファンド(評価額) | 40,640,916 |
| 未 収 入 金 | 10,000 |
| (B) 負 債 | 9,234 |
| 未 払 信 託 報 酬 | 8,848 |
| そ の 他 未 払 費 用 | 386 |
| (C) 純 資 産 総 額(A-B) | 40,655,231 |
| 元 本 | 40,790,227 |
| 次 期 繰 越 損 益 金 | △ 134,996 |
| (D) 受 益 権 総 口 数 | 40,790,227口 |
| 1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D) | 9,967円 |

〈注記事項〉

期首元本額 40,780,207円
 期中追加設定元本額 10,020円
 期中一部解約元本額 0円
 1口当たり純資産額 0.9967円
 純資産総額が元本を下回っており、その差額は134,996円です。

損益の状況

(自2019年1月22日 至2020年1月20日)

| 項 目 | 当 期 |
|---------------------|-----------|
| (A) 有 価 証 券 売 買 損 益 | △ 44,654円 |
| 売 買 損 益 | △ 44,654 |
| (B) 信 託 報 酬 等 | △ 18,351 |
| (C) 当 期 損 益 金(A+B) | △ 63,005 |
| (D) 前 期 繰 越 損 益 金 | △ 87,232 |
| (E) 追 加 信 託 差 損 益 金 | 15,241 |
| (配 当 等 相 当 額) | (19,093) |
| (売 買 損 益 相 当 額) | (△ 3,852) |
| (F) 計 (C+D+E) | △134,996 |
| (G) 収 益 分 配 金 | 0 |
| 次 期 繰 越 損 益 金(F+G) | △134,996 |
| 追 加 信 託 差 損 益 金 | 15,241 |
| (配 当 等 相 当 額) | (19,093) |
| (売 買 損 益 相 当 額) | (△ 3,852) |
| 分 配 準 備 積 立 金 | 287,628 |
| 繰 越 損 益 金 | △437,865 |

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(19,093円)および分配準備積立金(287,628円)より分配対象収益は306,721円(10,000口当たり75円)ですが、分配を行っておりません。

UBS短期円金利プラス・マザーファンドの運用状況

参考情報

当ファンドは、UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）が投資対象とする親投資信託で、信託財産の実質的な運用を行っております。

ご参考として、第11期決算日（2020年1月20日）の運用状況をご報告申し上げます。

UBS短期円金利プラス・マザーファンド

最近5期の運用実績

| 決 算 期 | 基 準 価 額 | 期 騰 落 中 率 | 債 券 組 入 率 | 債 券 先 物 率 | 純 資 産 額 |
|-----------------|-------------|-----------|-----------|-----------|------------|
| | | | 比 | 比 | |
| 7期（2016年1月20日） | 円 10,051 | % 0.0 | % - | % - | 百万円 608 |
| 8期（2017年1月20日） | 10,044 | △0.1 | - | - | 40 |
| 9期（2018年1月22日） | 10,035 | △0.1 | - | - | 40 |
| 10期（2019年1月21日） | 10,025 | △0.1 | - | - | 40 |
| 11期（2020年1月20日） | 10,014 | △0.1 | - | - | 40 |

(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

当期中の基準価額等の推移

| 年 月 日 | 基 準 価 額 | 騰 落 率 | 債 券 組 入 率 | 債 券 先 物 率 |
|----------------------|-------------|--------|-----------|-----------|
| | | | 比 | 比 |
| (期 首) 2019年 1月21日 | 円 10,025 | % - | % - | % - |
| 1月末 | 10,024 | △0.0 | - | - |
| 2月末 | 10,024 | △0.0 | - | - |
| 3月末 | 10,023 | △0.0 | - | - |
| 4月末 | 10,022 | △0.0 | - | - |
| 5月末 | 10,021 | △0.0 | - | - |
| 6月末 | 10,020 | △0.0 | - | - |
| 7月末 | 10,019 | △0.1 | - | - |
| 8月末 | 10,019 | △0.1 | - | - |
| 9月末 | 10,018 | △0.1 | - | - |
| 10月末 | 10,017 | △0.1 | - | - |
| 11月末 | 10,016 | △0.1 | - | - |
| 12月末 | 10,015 | △0.1 | - | - |
| (期 末) 2020年 1月20日 | 10,014 | △0.1 | - | - |

(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 騰落率は期首比です。

(注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

1万口当たりの費用明細

該当事項はありません。

期中の売買及び取引の状況（自 2019年1月22日 至 2020年1月20日）

該当事項はありません。

主要な売買銘柄（自 2019年1月22日 至 2020年1月20日）

該当事項はありません。

利害関係人等との取引状況等（自 2019年1月22日 至 2020年1月20日）

期中の利害関係人等との取引はありません。

（注）利害関係人等とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等です。

組入資産明細表（2020年1月20日現在）

2020年1月20日現在、有価証券等の組入はありません。

投資信託財産の構成

(2020年1月20日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|-------------------------|--------------|------------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他 | 千円 40,652 | % 100.0 |
| 投 資 信 託 財 産 総 額 | 40,652 | 100.0 |

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年1月20日現在)

| 項 目 | 当 期 末 |
|---------------------------|-------------|
| (A) 資 産 | 40,652,987円 |
| コ ー ル ・ ロ ー ン 等 | 40,652,987 |
| (B) 負 債 | 10,114 |
| 未 払 解 約 金 | 10,000 |
| 未 払 利 息 | 114 |
| (C) 純 資 産 総 額(A-B) | 40,642,873 |
| 元 本 | 40,584,099 |
| 次 期 繰 越 損 益 金 | 58,774 |
| (D) 受 益 権 総 口 数 | 40,584,099口 |
| 1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D) | 10,014円 |

〈注記事項〉

| | |
|-----------|-------------|
| 期首元本額 | 40,594,085円 |
| 期中追加設定元本額 | 0円 |
| 期中一部解約元本額 | 9,986円 |
| 1口当たり純資産額 | 1.0014円 |

[当マザーファンドの当期末における元本の内訳]

| | |
|------------------------------|-------------|
| UBS短期円金利プラス・ファンド (適格機関投資家向け) | 40,584,099円 |
|------------------------------|-------------|

損益の状況

(自2019年1月22日 至2020年1月20日)

| 項 目 | 当 期 |
|-------------------|-----------|
| (A) 配 当 等 収 益 | △ 41,565円 |
| 支 払 利 息 | △ 41,565 |
| (B) 当 期 損 益 金(A) | △ 41,565 |
| (C) 前 期 繰 越 損 益 金 | 100,353 |
| (D) 解 約 差 損 益 金 | △ 14 |
| (E) 計 (B+C+D) | 58,774 |
| 次 期 繰 越 損 益 金(E) | 58,774 |

(注) 損益の状況の中で(D)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。